

平成30年度 リテールマーケティング(販売士)1級 検定試験要項

主 催 日本商工会議所・佐賀商工会議所
 全国商工会連合会・佐賀県商工会連合会
 後 援 経済産業省・中小企業庁

下記により、全国一斉に販売士検定試験を施行します。

回数	検定試験施行日	申込受付期間	合格発表
第83回	31年 2月 20日 (第3水曜)	12.17 (月) ~ 31年 1.24 (木)	4.1 (月)

- 試験時間 午前9時30分～
 - 試験会場 佐賀商工ビル7F会議室 (佐賀市白山2-1-12)
 ※駐車台数が限られていますので(有料)、他の交通機関をご利用下さい。
 - 受験資格 学歴、年齢、性別、国籍に制限ありません。
 - 受験料 7,710円 (税込み)
 - 申込要領
 - ①所定の申込書に必要事項を記入(本人自筆)し、受験料を添えてお申込下さい。
 ※H30年度より申込時の写真添付は不要となりました。
 - ②受理した受験申込書および受験料は、試験中止などの事情がある場合のほかはお返し致しません。
 - ③締切後の受付および受験者の名義変更は致しません。
 - ④申込受付時間は、月曜～金曜日 9:00～17:30 です。
- ※現金書留による郵送申込みについて**

 1. 以下の方法で事前に申込書を入手して下さい。
 - ホームページからダウンロード <http://www.saga-cci.or.jp/>
 - 検定試験名・級を記入したメモと返信用封筒(宛名記入・82円切手貼付)を当所まで送付して下さい。資料をお送りします。
 2. 以下のものを当所まで郵送して下さい。
 - ① 申込書 ② 受験料 ③ 返信用封筒(宛名記入・82円切手貼付)
 - ④【免除科目がある場合】科目免除を証明するもののコピー

『注意』必ず現金書留郵便とし、申込受付期間内必着でお送り下さい。
- 申込場所 佐賀商工会議所 総務課 (佐賀商工ビル6F)
 〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 TEL (0952) 24-5155
 - 受験票 申込受付と同時に交付します。尚、団体申込については、締切後2週間以内に送付します。試験当日は受験票を机上において下さい。
 ※試験当日は身分証明書(顔写真の確認できるもの)を必ずご持参下さい。
 - 試験の一部免除 前々回あるいは前回の販売士1級検定試験の科目別合格者は、当該科目の試験を免除します(科目別合格保留制)。
 但し、受験を希望する者は当該科目を受験しても差し支えありませんが、この場合は当免除規定は適用になりません。
 - 合格基準 試験科目ごとに100点満点とし、筆記試験の得点が平均して70点以上の者を合格とします。
 但し50点に満たない科目がある場合は不合格とします。

○合格発表 中央審査後、自宅へ郵送通知いたします。団体申込受験者は各団体へ結果を送付します。
 合格者の受験番号をインターネット並びに佐賀商工ビル1F北側通路掲示板に掲示します。

HP … <http://www.saga-cci.or.jp/>

○合格証書 合格者には全国共通の販売士認定証(カード型)・合格証書を授与します。
 合格発表と同時期に交付します。
 郵送しますので、住所が変更になる場合はすみやかにご連絡下さい。
 尚、希望者には合格章(バッジ)を実費(1,420円)で頒布しますので合格発表後申し出て下さい。

○合格者の取扱い **資格の有効期限は5年です。**この有効期限は、別に定める講習会を受講するか、または通信教育講座を受講されますと更新されます。なお、更新の際は認定証が必要になります。
 更新時期には郵送にてご連絡しますので、住所が変更になる場合はすみやかにご連絡下さい。

○試験科目及び内容

科目	内 容	制限時間
9:30 小売業の類型	1. 流通システムの変革と小売業の新たな役割	40分
	2. フランチャイズシステムの戦略的特性	
	3. 店舗形態別小売業の戦略的特性	
	4. チェーンストアの戦略概論	
	5. 商店街およびショッピングセンターの戦略的特性	
マーチャндаイジング	1. マーチャндаイジング戦略の概論	40分
	2. 商品計画の策定と商品予算の実務	
	3. 販売計画ならびに販売管理の戦略的策定	
	4. 仕入計画と在庫管理の実務	
	5. 戦略的商品管理の実務	
	6. 物流システムの実務	
ストアオペレーション	1. 店舗運営サイクルの戦略的展開	40分
	2. スペースマネジメントの戦略的展開	
	3. LSP(レイバースタッフジョブプログラム)の戦略的展開	
	4. ローコストオペレーションの戦力的展開	
	5. 人的販売と販売員指導の実務	
休 憩		60分
13:00 マーケティング	1. 小売業のマイクロマーケティング戦略の実践	40分
	2. 小売業のマーケティングの種類と特徴	
	3. ライフスタイルの変化とマーケティング戦略の展開	
	4. 顧客戦略の実務	
	5. マーケティングリサーチの実務	
	6. 出店戦略と商圈分析の実務	
	7. 販売促進とプライシングの戦略的展開	
販売・経営管理	1. 小売業の管理組織の特徴	40分
	2. 小売業の従業員管理と能力開発	
	3. 小売業の戦略的キャッシュフロー経営	
	4. 小売業の店舗に関する法律	
	5. 小売業のリスクマネジメント	

120分
260分
80分

「受験者への連絡・注意事項」

○受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。

○入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

○遅刻

試験開始後の試験会場への入場は認めません。

○本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

○試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ・試験委員の指示に従わない者
- ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ・試験問題等を複写する者
- ・答案用紙を持ち出す者
- ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ・その他の不正行為を行う者

○飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

○試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

○試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

○答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

○合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

○試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

○答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

1級検定受験者への注意事項

販売士検定試験は平成27年度から「リテールマーケティング(販売士)検定試験」という呼称・表記となります。なお、PRの愛称として使用するものであり、正式名称は従来どおり「販売士検定試験」、また試験合格者に授与する「販売士」の称号も現行のままとします。

1. 試験は筆記試験（「小売業の類型」「マーチャンダイジング」「ストアオペレーション」「マーケティング」「販売・経営管理」）を行います。
2. 受験時間を間違えないように注意して下さい。時間に遅れると受験できません。
3. 受験するときに持参するもの。
(1)受験票 (2)身分証明書(顔写真付) (3)B又はHBの黒鉛筆、消しゴム (4)電卓等計算用具
4. 試験会場では、受験番号と同じ席に着いて下さい。
5. 試験場では、すべて試験委員の指示に従ってください。指示に従わない者あるいは不正行為を行った者は、退場させることがあります。
6. 試験開始から30分間経過しないと退席は認めません。
7. 答案記入上の注意
(1)筆記試験全般に共通する注意事項
次の注意に反したときは無効とします。
① マークシート(答案用紙)にマークする際は、B又はHB鉛筆で所定の欄をはっきりと塗りつぶして下さい(B又はHB以外の硬さの鉛筆、ボールペン、万年筆等を使用した場合無効となります)。
② 答を書き直す場合は、訂正する答を消残しのないよう消しゴムで消して新しい答をマークし直して下さい。
③ 答をすべて同一記号(数字)の選択した場合は、無効とします。例えばすべて○あるいは×、または1・2・3…などと順に選択した場合等は無効となります。
④ 同一の問題について複数の答を選択した場合は、無効となります。
⑤ 免除科目のある方は免除科目には解答しないで下さい。免除科目を解答した場合は採点対象となり、その科目の免除措置は適用されませんので注意してください。

※1級販売士検定試験制度の改定について(平成28年2月17日施行より)

- (1)試験時間の短縮
現行250分を200分に短縮します。なお、科目免除の受験者については、1科目当たり40分で計算した試験時間となります。
- (2)問題数の削減
現行の題7問、問題数135問(大問5問×小問5問×5科目、大問2問×5科目)については、問題数を6題とすることにより、全体を110問(大問4問×小問5問×5科目、題2問×5科目)に削減します。
- (3)配点の変更
得点はこれまでどおり1科目につき100点満点としますが、問題数の削減に伴い、配点は1科目6題のうち、客観式問題3点×5問×2問題、2点×5問×2問題、記述式問題25点×2問題となります。(合格基準は、これまでどおり平均70点以上で、1科目ごとの得点が50点以上となります)